

燃料電池 部品研究会

～エネファームの進化とコストダウンの取組み～

家庭用燃料電池(エネファーム)に続き、燃料電池自動車(FCV)の普及が進み、水素・燃料電池分野の市場が開き始めています。

水素・燃料電池関連の市場規模は、我が国だけでも2030年に1兆円程度、2050年に8兆円程度に拡大するとの試算がある中、当該市場への新規参入を促進するため、既に15万台以上が普及しているエネファームに関する部品研究会を開催します。

部品研究会では、パナソニック(株)のご担当者用様からエネファームで使用される関連部品の情報を提供していただくとともに、コストダウンに向けた取組みをご紹介します。

参加者には、製造工程の見学など更に特別メニューを準備しておりますので、是非ご参加ください。

日時

平成29年**1月25日(水)**
13:30～16:30 (受付:13:00～)

参加費

無料

定員**50名**

会場

博多バスターミナル 9階 第14ホール
福岡市博多区博多駅中央街 2-1 (博多駅横)

プログラム

◆ 主催者挨拶

◆ 福岡水素エネルギー戦略会議の取組み

・福岡水素エネルギー戦略会議 事務局

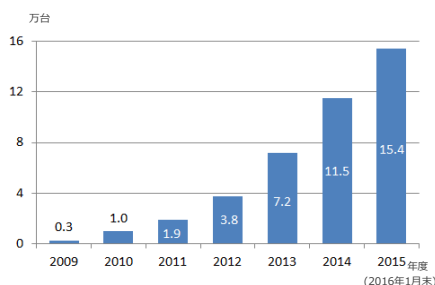
◆ 環境・エネルギーの状況と水素社会の道筋

・パナソニック(株) 燃料電池事業担当 清水 俊克氏

◆ エネファームの進化とコストダウンの取組み

・パナソニック(株) 原価推進課長 佐野 秀治氏

[エネファームの台数の推移]



[エネファームの普及目標]



※水素・燃料電池戦略ロードマップをもとに作成

特別メニュー

◆ パナソニック 工場見学 (H29.3月予定)



・草津工場の製造工程を見学
・パナソニックのご担当者との情報交換会を実施予定

※10社(各社1名)程度を予定。事前にヒアリング等実施させていただきます。

◆ 技術アドバイザーの派遣 (日程調整の上、実施)



・御社(福岡県内)に技術アドバイザーを派遣し、メーカーが求める技術・部品などの参入条件、技術力向上のためのアドバイスをします。

【技術アドバイザー 橋本 登氏】

・パナソニックにおいて1998年から燃料電池の開発に従事。(現在の主な役職)
・パナソニック(株) アライアンス社 燃料電池技術部 グローバル標準化担当
・燃料電池国際標準化委員会 JWG4, JWG7, JWG13 国内主査
・IEC TC105 WG4 コンピナー

主催：福岡水素エネルギー戦略会議 (事務局：福岡県 商工部 新産業振興課)

お申込み、お問合せは裏面をご覧ください

※下記フォームから、FAXまたはWebで 平成29年 1月13日(金)までにお申し込みください。

FAX 092-643-3421

Webでのお申し込みは福岡水素エネルギー戦略会議ホームページの入力フォームからお申し込みください。web <http://www.f-suiso.jp>

参加申込書

法人・団体名				
ご住所				
担当者 連絡先	部署・役職		お名前	
	電話		E-mail	
参加者	部署・役職	お名前		
工場見学	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 検討中			
技術アドバイザー派遣	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 検討中			

※記載された情報は、福岡水素エネルギー戦略会議の運営に係る目的にのみ使用します。

※工場見学等をご希望、ご検討中の場合、事務局から事前に連絡させていただくことがございます。

会場アクセス

- ◆JR博多駅(博多口)から徒歩 1分
- ◆天神から100円バスで12分
地下鉄で 8分

申込・問合せ

福岡水素エネルギー戦略会議 事務局
(福岡県 新産業振興課) 担当：高木

TEL : 092-643-3448
FAX : 092-643-3421
E-mail : info@f-suiso.jp

